

警察署協議会会議録

飯塚警察署協議会

開催年月日時	令和7年5月14日 午後4時00分 から 令和7年5月14日 午後5時25分 まで	
開催場所	飯塚警察署3階会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下8名
	警察署	署長、副署長、会計管理官、地域管理官、刑事管理官、総務課長、留置管理課長、生活安全課長、地域第三課長、刑事第一課長、刑事第二課長、交通課長、警備課長
議事概要		
【会長挨拶（要旨）】 ○ 委員の皆様、警察署の皆様には、大変お忙しい中御出席いただき、感謝申し上げます。 ○ 今回から、新たな委員が加わり、私も新会長に選出され、協議会は新体制となった。 私や皆様がこの協議会に参加しているのは、人との縁があったからだ考える。自ら命を絶つことを「自死」と表現するが、自ら命を絶つという行為は、本当に悲しいことであり、そのような人が近くにいるなら、少しでも力になりたいと思う。 その反対に「生きる」ことの表現として、「自生（じせい）」という言葉は一般的ではなく、やはりそれは「人生」という言葉なのだと考える。 人生とは、人との繋がりの中で築かれるものであり、さまざまな縁に支えられている。 私がこの場に立たせていただいているのも、多くの方々の支えがあつてのことだと深く感じており、改めて感謝申し上げます。 新たに委員になられた方々には、この縁を大切にいただき、今後の協議会への御協力をお願い申し上げます。 【署長挨拶（要旨）】 ○ 本日は御多忙中のところ、御参加いただき御礼申し上げます。 今回から新たに協議会に加わられた方々には、かねてからの委員の皆様とともに、警察署協議会の活動を盛り立てていただくよう、お願いする。 ○ 飯塚警察署の治安情勢についてであるが、一言で言えば、素晴らしく良くなっている。		

議 事 概 要

体感治安のバロメーターといわれる刑法犯認知件数は、昨年中は、県下全体では約11パーセント増加しているところ、当署は約8パーセント減少した。

交通情勢についても、昨年中当署管内は、死者数こそ前年より一人増加したが、交通事故発生件数は約20パーセントの減少となった。

この傾向は本年に入ってからも続いており、現時点での、刑法犯認知件数、交通事故死者数、交通事故発生件数は、前年の同じ時期に比べ、それぞれ減少している。

その一方で、大きな課題となっているのが、ニセ電話詐欺、SNS型投資ロマンス詐欺の被害である。

県下における、昨年中のニセ電話詐欺の被害額は、統計史上最多となる約23億円、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害額は約69億円と甚大な被害に及んでいる。

当署管内にあっても、昨年中、ニセ電話詐欺は、16件、約1億3,900万円、SNS型投資・ロマンス詐欺は、14件、約1億2,000万円の被害であった。

本年に入ってから、ニセ電話詐欺の発生が顕著であり、4月末までで、21件、約6,300万円の被害が発生し、前年同時期に比べ、+19件、+約4,000万円と急増しており、中でも警察官を騙ったニセ電話詐欺が続発するなど、多くの被害が発生している深刻な状況である。

- 新たな委員の方々が多いので、警察署協議会について説明させていただく。

平成13年に設置された警察署協議会は、警察署長が警察署の業務運営に民意を反映させるため、地域住民等の意見・要望等を聴くための機関であると同時に、警察署の業務運営について、理解と協力を求める場でもある。

飯塚市・桂川町の安全安心の実現に向け最大限の努力をしていきたいと考えるので、委員の皆様には、それぞれの立場や視点からの、忌憚のない御意見・御要望をお願い申し上げます。

- 本日は、剣道特別訓練を御覧いただく予定であるが、5月27日に福岡武道館で開催される福岡県警察剣道大会の優勝を目指して、日々鍛錬を重ねているので、温かい応援をお願いする。

【報告事項】

- 1 ニセ電話詐欺を始めとした犯罪発生状況について
 - (1) 刑法犯認知件数
 - (2) ニセ電話詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の発生状況と被害防止対策
- 2 交通事故の発生状況について
 - (1) 飯塚警察署管内の交通事故発生状況
 - (2) 警察署の取組
 - ア 自転車の安全利用
 - イ 高校生のヘルメット着用促進
 - ウ 飲酒運転の撲滅
- 3 剣道訓練視察

議 事 概 要

【飯塚警察署の業務運営に対する意見要望】

- 委員から「昨年、署長が立ち上げた「治安報告会」について、警察署管内の関係機関・団体が「顔の見える関係」を構築し、警察をより身近に感じる良い機会となったが、今後、この治安報告会を活性化し、より警察との連携を深めていくためには、関係機関・団体の連携も必要と感じている。このため、治安報告会に参加する関係機関・団体名等の一覧表を作成して配付していただきたい。」旨の要望があり、総務課長から「警察では、防犯情報や交通安全情報を様々な機会を通じて発信したいと考えており、このためには、治安報告会に参加する関係機関・団体との連携をより深めていくことが大切だと考える。次回の治安報告会で一覧表が配付できるよう、関係各所からの賛同を得た上で準備していきたい。」旨の回答があった。
- 委員から「現在深刻な状況にある、ニセ電話詐欺やSNS型投資・ロマンス詐欺を防止するには、前回の警察署協議会で拝見した防犯寸劇を多くの市民に見ていただくことが一番だと考えている。県警の公式ユーチューブに寸劇の動画がアップされているようであるが、より多くの方の目に付くよう、警察署のホームページ等から見られるようにできないか。」旨の意見があり、総務課長から「深刻な状況にあるニセ電話詐欺等の被害を防止できるよう、広報啓発に努めたいと考えている。署員によるニセ電話詐欺等の寸劇の動画を、県警公式ユーチューブにアップしているが、より多くの方に動画をご覧いただけるよう、飯塚警察署ホームページに動画をリンクし、署ホームページからも動画が見られるようにしたいと考える。また、より簡単に動画を見ていただけるよう、警察が発出している各種広報物に、動画のURLがリンクされたQRコードを掲載していきたいと考えている。」旨の回答があった。